



# 中国企業の知財マネジメント ～2016年度日中企業連携会議から～

2017年12月  
日中企業連携PJ



## 本日の発表

- ◆ 中国の現状
- ◆ 日中企業連携プロジェクトの概要
- ◆ 中国企業の発表紹介
- ◆ プロジェクトに参加して

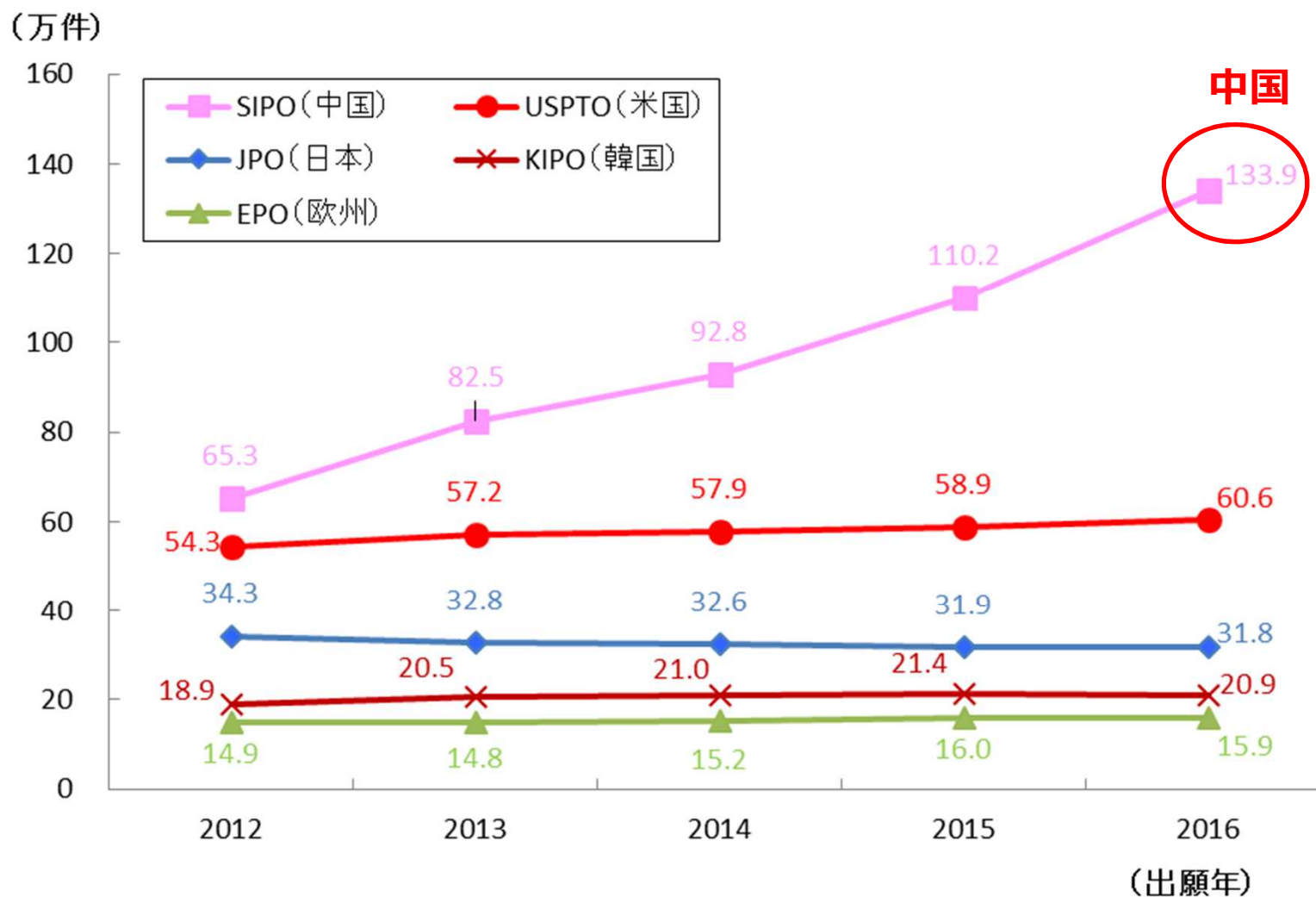




- ◆ 中国の現状
- ◆ 日中企業連携プロジェクト概要
- ◆ 中国企業の発表紹介
- ◆ プロジェクトに参加して



# 五大特許庁における特許出願状況

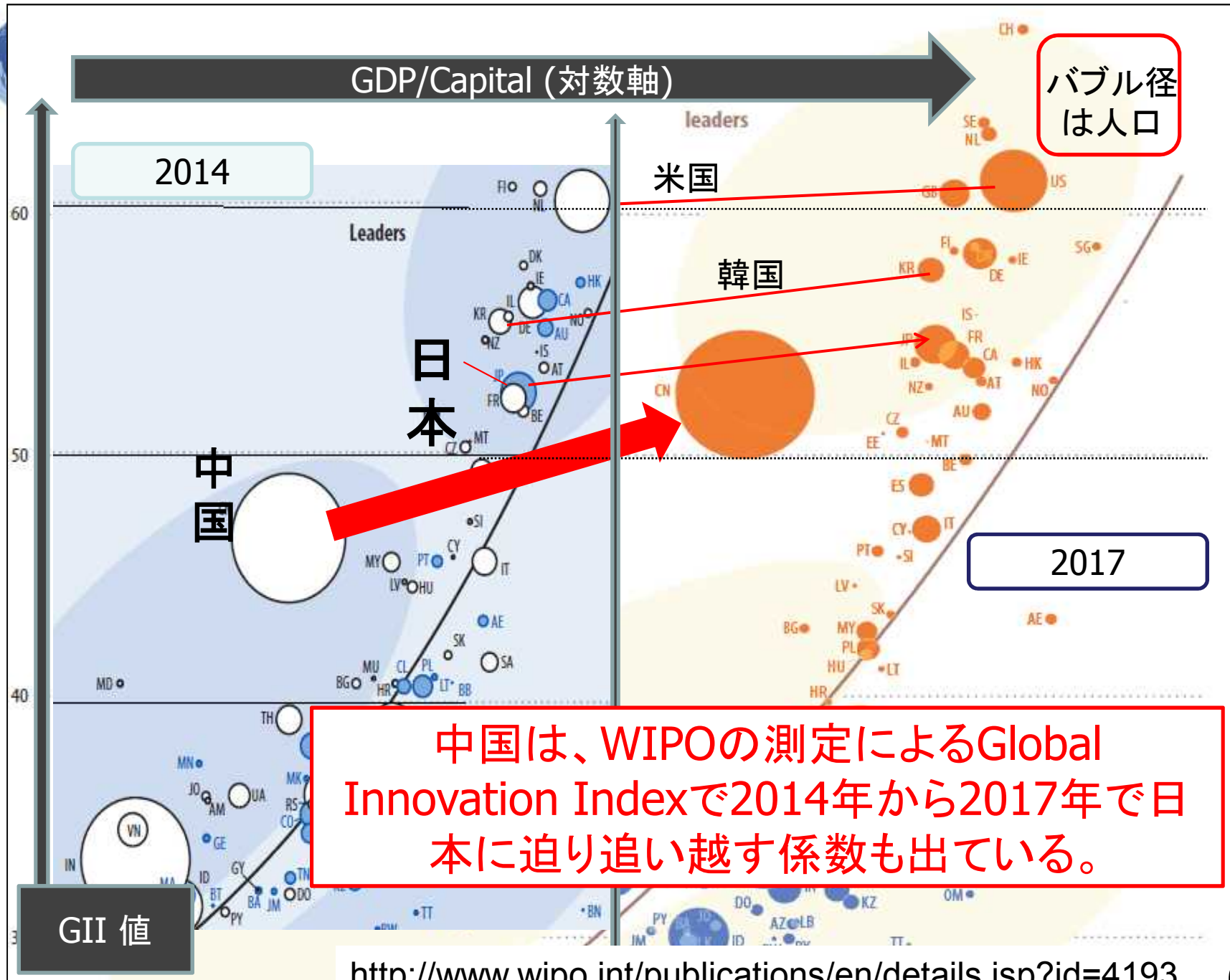




# PCT出願件数ランキング

順位	2005	2010	2014	2015	2016
1	PHILIPS (NL) 2,492	<b>PANASONIC</b> (JP) <b>2,154</b>	<b>HUAWEI</b> (CN) <b>3,442</b>	<b>HUAWEI</b> (CN) <b>3,882</b>	<b>ZTE</b> (CN) <b>4,123</b>
2	<b>MATSUSHITA</b> (JP) <b>2,022</b>	<b>ZTE(CN)</b> <b>1,863</b>	QUALCOMM (US) 2,409	QUALCOMM (US) 2,442	<b>HUAWEI</b> (CN) <b>3,692</b>
3	SIEMENS (DE) 1,399	QUALCOMM (US) 1,677	<b>ZTE(CN)</b> <b>2,179</b>	<b>ZTE(CN)</b> <b>2,155</b>	QUALCOMM (US) 2,466
4	NOKIA (FI) 898	<b>HUAWEI</b> (CN) <b>1,528</b>	<b>PANASONIC</b> (JP) <b>1,682</b>	SAMSUNG (KR) 1,683	<b>MITSUBISHI</b> (JP) <b>2,053</b>
5	BOSCH (DE) 843	PHILIPS (NL) 1,435	<b>MITSUBISHI</b> (JP) <b>1,593</b>	<b>MITSUBISHI</b> (JP) <b>1,593</b>	LG Electronics(KR) 1,683







## 次世代人口知能発展計画推進弁公室

◆ 同弁公室は2017.7.15創設（国際貿易2220より）

◆ 担当企業

自動運転：百度 医療画像：騰訊

スマートシティ：アリババクラウド

AI音声認識：科大訊飛

◆ 2018年までにAI分野で1.7兆円市場目標  
（2016年三年行動計画）



- ◆ 中国の現状
- ◆ 日中企業連携プロジェクト概要
- ◆ 中国企業の発表紹介
- ◆ 所感





# 日中企業連携プロジェクト概要

- ◆ 目的：知財議論を通じた日中企業の相互理解、相互発展
- ◆ 形式：各社発表後、全体Q&A
- ◆ 2016年会議：
  - 会場  
上海(第10回、40名参加)、天津(PPACとの第10回、150名参加)、広州(第6回、200名参加)
  - 議論テーマ
    1. 知財戦略  
特許出願・権利化戦略、  
ブランド管理、技術情報管理、  
人材育成
    2. 知財運用  
訴訟・紛争系、M & A時運用、  
グループ知財マネジメント





## 2016年度の意見交換企業

### ◆ 日本企業

旭化成、味の素、NTT、キヤノン、SONY、JFEエンジニアリング、富士通、古野電気  
三菱電機、京セラ（中国）、東レ（中国）、パナソニック（中国）、リコー（中国）

### ◆ 中国企業

#### 上海

錦湖日麗プラスチック、上海冠龍バルブ、上海薬明生物技術（医薬）、大唐移動（通信）  
上海昆傑五金ツール（DIYツール）、上海飛音響（照明）、上海汽輪機廠（重電）  
展訊通信（通信）

#### 天津

BYD、奇虎360°（IT）、NAURA（半導体）、三友（天津）高分子技術（接着剤）  
緑葉製薬集団（医薬）、長虹（情報家電）、天津中科学先進技術院（研究機関）  
天津天地偉業デジタル科学技術（画像）

#### 広州

Coolpad（スマートフォン）、華星光電（液晶ディスプレイ）、Tencent（IT）  
Netac（フラッシュメモリ）、広州白雲山和黄中薬（医薬）、広州奥翼（電子ペーパー）

深圳峰創智誠（コンサルファーム）、ZTE





## 直近5年間の中国参加企業（複数回参加）

- ◆ 2012年から2016年で分野を問わず55社が参加
- ◆ 複数回参加企業も多く、有益なプラットフォームとして定着

企業名	英字／略字	回数	分野	主要製品／サービス等
中興通信	ZTE	5	通信	携帯電話・基地局
比亞迪	BYD	4	電機・機械	電気自動車・車再電池等
緑葉製薬集団	Luye Pharma	3	化学	医薬・ヘルスケア
邁瑞集団	Mindray	3	電機	医療機器(X線CT等)
騰訊	Tencent	3	情報	情報サービス(WeChat)
天士力控股集团	TASLY	2	化学	医薬・機能食品等
麗珠医薬集団	Livzon Pharmac	2	化学	医薬・化粧品
広州白雲山		2	化学	漢方医薬
上海昆傑五金ツール	KunJEK	2	機械	電動工具・園芸工具
展訊通信	Spread Trum	2	通信	通信基地局
深圳市朗科技	Netac	2	電機	USBメモリ・ドライブソフト
酷派集団	Coolpad	2	電機	携帯端末・スマートフォン



- ◆ 中国の現状
- ◆ 日中企業連携プロジェクト概要
- ◆ 中国企業の発表紹介**
- ◆ プロジェクトに参加して



# Tencent/Qihoo360 (インターネット)

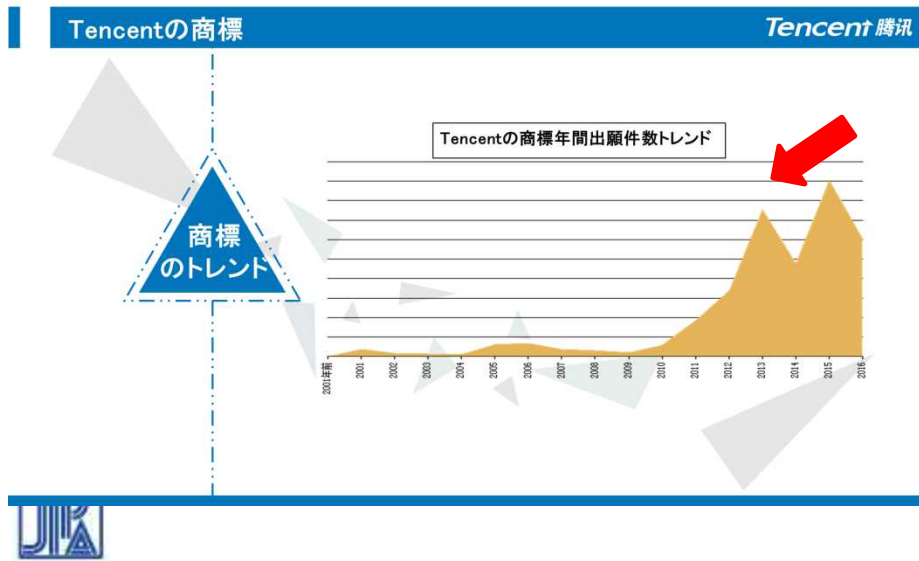
## ◆ 知財マネジメント能力の強化推進

### – テンセント

- 10,000件/年の商標出願 (垂直的に出願増加)
- 世界各地で冒認商標出願対策を展開

### – Qihoo360は2,500件/年の特許出願 (ブランド力強化)

- GUI意匠権で中国初めて提訴
- セキュリティソフト分野でテンセントと争った経験あり



360を知的財産の強力企業にする

知的財産を活用してブランド価値を守る

360は、自社製品“360安全衛士”の意匠を江民科技が侵害したとして提訴。360はGUIの意匠権を中国で初めて取得していたが、GUIの意匠権に関して初めて提訴した会社ともなった。

98 正在进行检测: 安全监测...

360の意匠

88 正在进行检测: 故障检测...

360の製品

80 正在检测: 漏洞扫描...

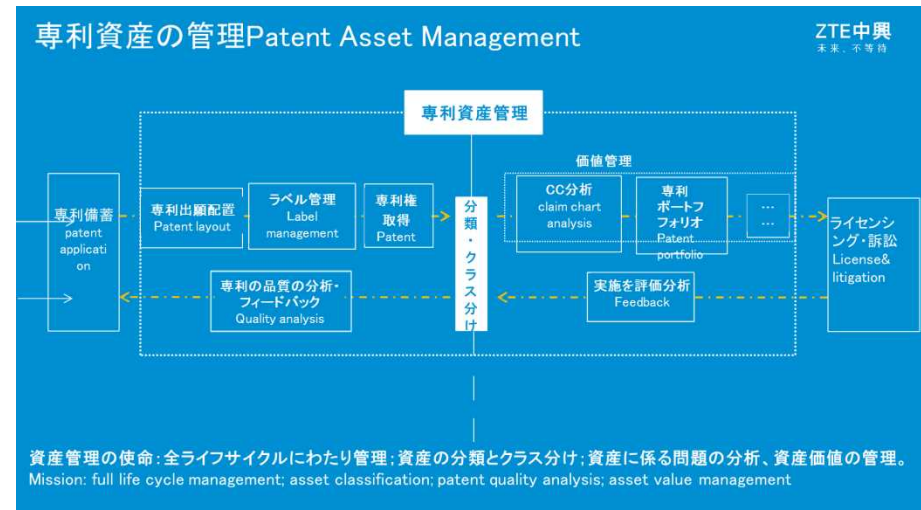
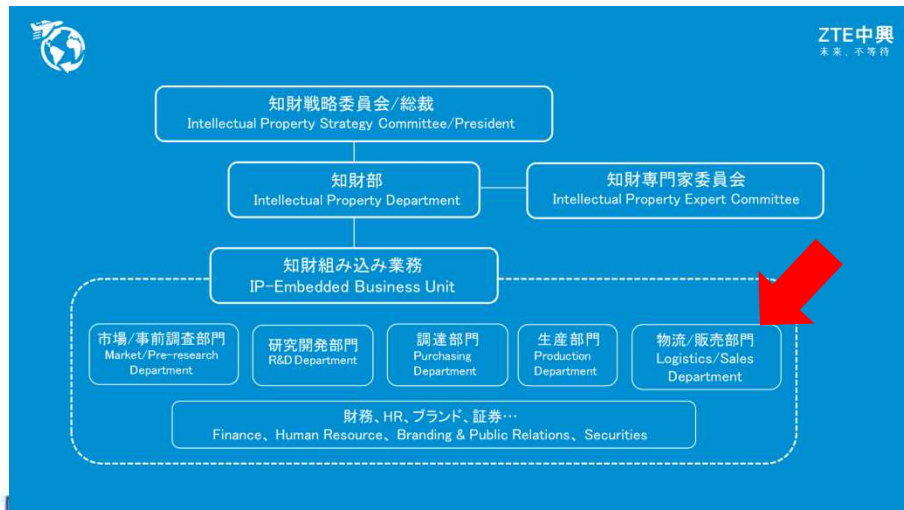
江民の製品





## ◆ 知財マネジメントを飛躍的に増強

- ビジネスの円滑な展開を実現するために物流/販売部門と知財部門が連携。寄港地での特許問題回避のため、物流・販売ルートを変更。
- クレームチャート分析をライセンシング、訴訟につなげ、その結果を出願にフィードバック（知財からの収益も意識されたマネジメント）





# 広州奥翼電子(電子ペーパー)

## ◆ 事業展開を実現するための特許分析

- 電子ペーパー分野で先行するE-ink社の特許ポートフォリオ分析を行い**相対的にポートフォリオが小さいドイツ市場に絞り、ビジネス展開を実現**（E-ink社からドイツで提訴されるが、最終的に勝訴）

**OED 2、知財訴訟について**

- E-Ink社は、奥翼の顧客Trekstorの製品がE-Inkの専利2件を侵害しているとしてドイツのマンハイム裁判所に訴えた。
- 奥翼とTrekstorはこれに応訴し、同時にドイツ連邦特許裁判所に対し、該2件の専利の無効を申し立てた。
- マンハイム裁判所は、これら専利の侵害に係る審理を一旦中止した。

判決文1.2.3

Adobe Acrobat 科才 Adobe Acrobat 科才 Adobe Acrobat 科才

● E-Inkはマンハイム裁判所に上訴したが、マンハイム裁判所は原判決を維持した。

2012年12月 → 2013年 → 2014年12月-2015年6月

- ドイツ連邦特許裁判所は、2014年12月-2015年6月にE-Inkの専利2件が無効であると判示した。
- マンハイム裁判所は、この専利侵害訴訟を取り消した。
- 奥翼はE-Ink社との専利訴訟において最終的な勝利を得た。



# 上海药明生物技术有限公司(医薬)

- ◆ 秘密情報管理に関して、退職者の転職先を追跡し（合法とされている）、競業避止契約の厳守を実現
- ◆ 追跡には外部機関を使用したほか、競業他社との同一顧客から退職者情報の提供も活用

※ 医薬分野は業界の特殊性から、退職者情報へのアクセスが容易とのこと

## 秘密保持措置としての法的文書

WuXi Biologics  
Global Solution Provider

药明康德  
WuXi AppTec

労働契約に秘密保持義務を定める

別途秘密保持契約を結ぶ

重要プロジェクトも、別途秘密保持契約を結ぶ

競業避止契約は、全員をカバーする

競業避止契約、秘密保持契約の締結と、社員の昇任、研修参加、先端プロジェクトをリンクさせる

サプライヤ、顧客等協力相手との秘密保持契約は、全社をカバーする

退職者の秘密保持契約及び競業避止契約の履行状況をフォロー







## 上海昆傑五金工具有限公司(DIY関連ツール)

- ◆ 知財活用として、NPE(子会社化した知財管理会社)との協力を示唆。他社もサポート可能、他社権利の収集希望。
- ◆ 発表者自身もこのNPEに移った模様。

### 知的財産権の活用

#### 4 知的財産権活用と付加価値段階

内部と外部が調和する関係を構築  
内部販売収益の計算  
税収内部収益の計算

外部協力パートナー関係  
外部ライバル関係  
NPE関係

収益のリリースと産生

知的財産権実施許諾、権利行使収益  
移転譲渡収益、売買収益  
NPE(不実施主体、パテントロール)との協力



知的財産をコストから利益の源泉に転換



- ◆ 中国の現状
- ◆ プロジェクト概要
- ◆ 中国企業の発表紹介
- ◆ プロジェクトに参加して



# プロジェクトに参加して

## 中国企業の知財活動の変化

### ◆ 政策

- ハイテク企業認定など政策的な後押し

### ◆ 組織

- 経営部門と直結（経営戦略部門の位置付け）
- 物流などを含むビジネス関連部門・人事部門等と柔軟に連携

### ◆ 戦略

- 知的財産権の獲得重視から企業価値の促進重視へ
  - 自社の事業の強みを示すのが知的財産
- 権利の取得から知財マネジメントへ
  - 件数管理から戦略的なポートフォリオの構築へ
  - 受動的な活動（リスク回避）から能動的な活動（戦略的な活用）へ
- 組織ミッションの明確から組織強化（人材育成）へ



## プロジェクトに参加して

- ◆ 中国企業の知財戦略は、著しく発展、変化している。例えばビジネスリスク低減のための知財戦略は、地域販売、物流などと戦略的に結びつき、ビジネス全体の戦略に直接練り込まれている。
- ◆ 情報管理も知財戦略の中に織り込まれており、確実な履行のために人事部門等、知財とは直接関係ない部門との連携が構築されている。
- ◆ 知財の収益化については、所謂NPEとの連携、協力についても積極的な姿勢を見せる企業もあり、日本の企業と捉え方がかなり異なる。
- ◆ 深圳に代表される特区では、技術トレンドの変化をおさえ、官民一体の取組が加速されている。中国企業のスピード感・大胆さを考えるときには国の動きも視野に入れて考えることが必要。

ご清聴有難うございました

～世界から期待され、世界をリードするJIPA～



一般社団法人日本知的財産協会

